



D e s i g n

2022年6月（第73号）

～ 距離を保ちましょう～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

第7回オンライン症例報告会を開催しました。

～ 多数のご参加ありがとうございました～



令和4年4月21日（木）、第7回オンライン症例報告会を開催しました。第7回目となる今回は、放射線科が担当させていただきました。もともと2月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期となっていたものです。当日は10名の先生方がご参加下さいました。報告会の冒頭、この4月から当院の放射線科に赴任された^{うすい さえこ}臼井紗英子先生による自己紹介のあと、主に「疼痛を主訴する症例の画像診断」をテーマに、石原副院長の人柄があらわれる優しい口調での報告となりました（詳細は改めてお知らせします）。



昨年6月からコロナ禍での新たな取り組みとして開始したオンライン症例報告会ですが、現在、第1回～第3回までの動画を当院ホームページに掲載しています。相楽医師会の先生方及び当院登録医療機関の先生方にはユーザID及びパスワードをお伝えしていますが、登録医療機関以外の先生方で動画をご覧になりたい先生方がおられましたら、地域医療連携室までお気軽にご連絡ください。

次回第8回は、認知症をテーマとして、6月30日（木）（予定）に開催する予定です。医師の先生方はもちろん、地域の専門職の方々にもご参加して頂ける内容を考えておりますので、是非ご参加下さい。詳細は改めてお知らせします。

（地域医療連携室 室長 南出 弦）

お知らせ

～ 令和4年度相楽病診学術カンファレンスについて～

6月11日（土）、「令和4年度相楽病診学術カンファレンス」（相楽医師会主催）が、オンラインで開催される予定です。今回は、当院の脳神経内科（大島部長）、産婦人科（北岡部長）、眼科（菌村部長）が講演させて頂く予定をしています。現在、相楽医師会の岡田有史先生と随時相談しながら、地域医療連携室が窓口となり、ご案内を作成しているところです。ご案内が完成しましたら、改めてお知らせします。（南出）

*

日 時：令和4年6月11日（土）午後2時00分～午後4時00分

開催形式：オンライン

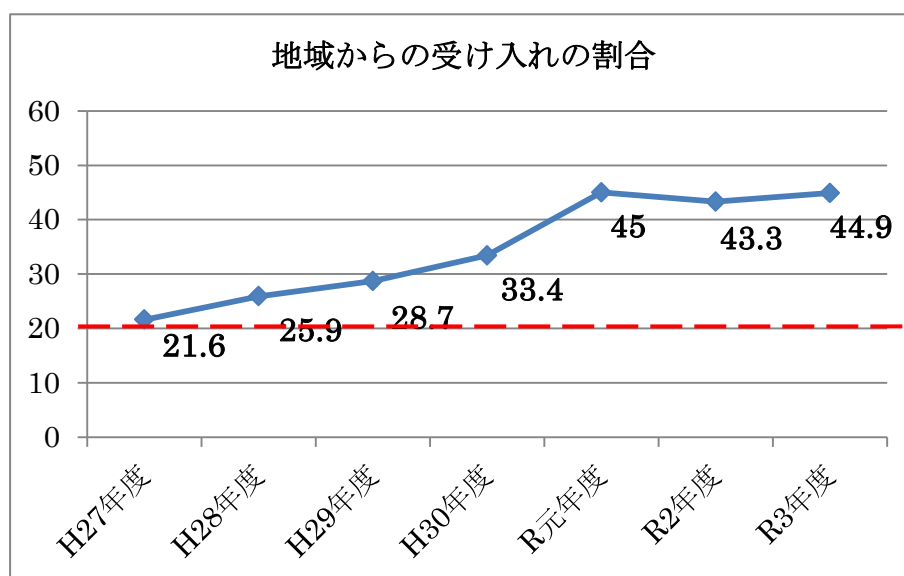
診療報酬改正について（続報）

～ 地域からの受け入れ（サブアキュート）について ～

令和4年の診療報酬改定で、自宅などからの直接入院割合が20%以上の維持が必要となりました。現在、当院の地域包括ケア病棟“彩り”の、自宅などからの直接入院の割合は44.9%（令和3年度実績）となっています（下図参照）。日頃からの地域の皆様からのご紹介により、達成できている数値です。ありがとうございます。

高齢になり医療や介護が必要となっても住み慣れた地域で住み続けることを目指した地域包括ケアシステムの一翼を担うため、今後も引き続き、地域の皆様からのご紹介による患者様の受け入れに力を入れていきますので、お気軽にご相談下さい。

（地域医療連携室 ソーシャルワーカー 松田 辰基）



地域医療連携室より

～ 令和4年度もよろしくお願ひします ～

令和3年度当初に立てた地域医療連携室の数値目標については、Design第61号でお伝えさせて頂いた通りですが、令和4年度が始まりましたので、令和3年度に立てた目標を振り返っているところです。

振り返りの結果は改めてお伝えさせて頂こうと思っておりますが、振り返ると「こんなこともあったな」とか「こうしておいた方が良かったかな」とか、新たな気づきに繋がることもあり、改めて業務を振り返ることの必要性を感じているところです（学生時代のテストの見直しに近い感覚でしょうか。やりっ放しじゃなく間違ったところをなぜ間違ったのかを考えることが大切なんや！とよく言われていました）。

達成できなかったものについては、達成できなかった理由を検討し、計画を練り直して令和4年度に継続すべきものはしていきたいと思っています。令和4年度も引き続き、よろしくお願ひ致します。（地域医療連携室 室長 南出 弦）